

# 第3学年 国語科

まつさかしりつまつえしょうがっこう  
松阪市立松江小学校



## 【学習目標】

- 日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようになる。
- 筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめることができるようにする。
- 言葉がもつよさに気付くとともに、幅広く読書をし、国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

## 【学習を進めるにあたって】

使用教材		
教科書	「国語三 わかば」	( 光村図書 )
	「書写三年」	( 光村図書 )
副教材	漢字ドリル	( 新学社 )
	らくらくノート	( 新学社 )

持ち物		
教科書	ノート	漢字ドリル
らくらくノート	国語辞典	習字道具

## 【学習の約束】

- 前日までに学習内容を読み、疑問に思うことに印をしたり、わからない言葉を調べる等予習をしてみましょう。
- 授業では、板書・気づいたこと等をノートに工夫して書きましょう。
- 積極的に発表して、考えを伝え合ひましょう。
- ノートやプリントなどの提出期限を守りましょう。
- 学習の用意をわすれないようにしましょう。
- 次の学習の準備をしてから休みましょう。
- チャイムと同時に、授業を始められるようにしましょう。
- 呼ばれたら、大きな声ではっきりと返事をしましょう。
- 席をはなれる時は、いすを入れましょう。

がくしゅうないよう  
【学習内容】(☆は書写)

ぜん 期 前	こう 期 後
<p>1. 春風をたどって ☆書くしせいと用具のあつかい方 ○もっと知りたい、友だちのこと ☆点画のしゅるい</p> <p>2. こまを楽しむ ☆横画「ニ」 ○きもちをこめて「来てください」 ☆たて画「土」</p> <p>3. まいごのかぎ ☆おれ「日」 ○仕事のくふう、見つけたよ ☆小筆で書いてみよう ○わたしと小鳥とすずと ☆左はらいと右はらい「木」 ○夕日がせなかをおしてくる ☆書写広げたい①②</p>	<p>1. ちいちゃんのかげおくり 5. モチモチの木 ○おすすめの一さつを決めよう</p> <p>2. すがたをかえる大豆 ☆点とはね「小」 食べ物のみみつを教えます ☆曲がり「元」</p> <p>3. 三年とうげ ☆平がな「つり」 ○わたしの町のよいところ ☆文字の配列 ○詩のくふうを楽しもう ☆書きぞめ「正月」</p> <p>4. ありの行列 ☆書きぞめ「正月」 たから島のぼうけん ☆三年生のまとめ「水玉」 お気に入りの場所教えます</p>

ひょうか かんてん ばめん ほうほう  
【評価の観点および場面・方法】

ひょうか かんてん 評価の観点		ひょうか ばめん ほうほう 評価の場面・方法
知 識 ・ 技 能	よ 読む	おも かんが つか おんどく 思いや考えが伝わるように音読する。 じゅぎょう おんどく おんどく 授業での音読 音読カード 音読テスト
	ことば 言葉	も じ ていねい か しよしゃ 文字を丁寧に書く。(書写) しよしゃ さくひん もうひつ こうひつ 書写の作品(毛筆・硬筆) ノート 漢字ノート 漢字ドリル
思 考 ・ 表 現 ・ 判 断	ことば 言葉	なら かんじ ただ か 習った漢字を正しく書く。 たんげん かんじしゅう ワークシート ノート 漢字ノート 漢字ドリル さくぶん ぶん くりかえり 単元テスト 漢字小テスト 漢字ドリル 作文 くりかえり
	ことば 言葉	ことばのきまりが分かる。 たんげん 単元テスト ワークシート ノート
	はな 話す	すじみちをはっきりさせて話す。 はつげん はつびょう じゅぎょう ようす 発言・発表 授業の様子 スピーチ
	き 聞く	話し手の意図を考えながら聞く。 はつげん はつびょう じゅぎょう ようす たんげん 発言・発表 授業の様子 単元テスト(聞くテスト) ノート
取 り 組 む 態 度	か 書く	自分の考えや行動を豊かに表現する。 さくぶん ノート くりかえり ワークシート たんげん 作文 ノート くりかえり ワークシート 単元テスト
	よ 読む	内容を正確に読み取る。 はつげん はつびょう じゅぎょう ようす たんげん 発言・発表 授業の様子 単元テスト ノート
主 体 的 に 学 習 す る 態 度	しゅたいてき こくご がくしゅう と く 主体的に国語の学習に取り組む。 はつげん はつびょう じゅぎょう ようす どくしよ きろく さくぶん くりかえり じしゅがくしゅう 発言・発表 授業の様子 読書の記録 スピーチ 作文 くりかえり ノート 自主学习	
	たいど 態度	すす どくしよ ・進んで読書をする。 ことば ・言葉をよりよく使おうとしている。 ことば つう せつきおき おも かんが つか ・言葉を通じて積極的に、思いや考えを伝えようとしている。